

まちがいさがし クイズ



左右の絵を見くらべて、まちがいを8カ所見つけてください。

とうふねこ座：市川雅子 画

応募方法

ハガキまたはファクスに、①答え(右の絵に○をつける)と②住所・③氏名(ふりがな)・④年齢・⑤電話番号・⑥広報紙の感想・ご意見を書いて応募してください。なお、当選者のお名前を広報がまごおり2月号に掲載しますので、ご了承ください。

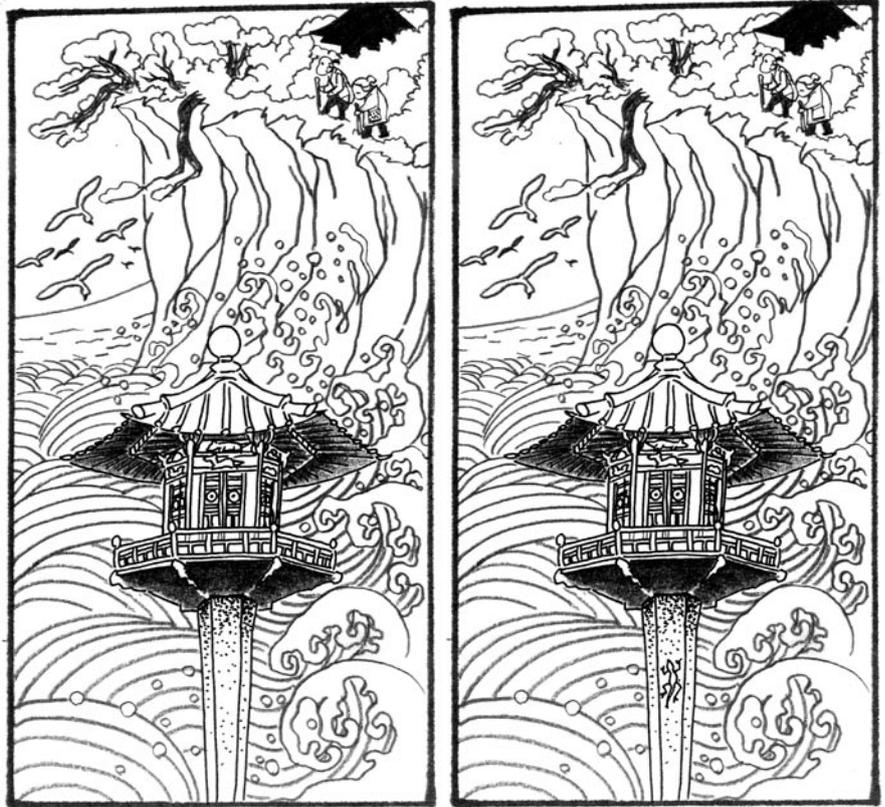
送り先

〒443-8601 旭町17番1号
企画広報課「クイズ」係
FAX66♦1190

応募締切 12月17日(月)

プレゼント

全問正解された方のうち、抽選で10人の方にクオカードもしくはラグーナの湯無料利用券をプレゼントします。なお、賞品は2月初旬に郵送します。



「六地藏」(形原町)

昔の事、その日はすこぶる風が強く、崖下の海は荒れ狂い、崖ふちまで生い茂る木々もまた激しく波打っていた。その崖つ、ふちには細々と三河西国霊場十二番札所利生院への参道があった。今、2人の老夫婦がこの危なっかしい崖の参道を歩んでいる。

「はあさん、足元に気を付けりんよ。もうすぐ利生院さんで。」

「はいさん、わたしも歩けんわ。」

「なあに言ってるだん、利生院さんばもうすへいしゃ。ばあさん、ほれ、手えかせ…あつああ〜！」

ガラガラトッポーン…

「南無阿弥陀仏…むいことじゃ、また巡礼の方が崖から転落してしもった。」

利生院の智蔵法印(ちこんぼういん)は、昔から何人も参拝者が崖から落ちて命を落としていることに、心を痛めておった。

江戸幕府が始まったころ、法印は崖道より内側の雑木林を切り開き、崖道に代わる安全な参道を作った。

するといつの間にか、その道の曲がり角の辺りに、木造りで六面に扉がある八角の塔が現れた。その各部屋には六道(天道・人道・畜生道・阿修羅道・餓鬼道・地獄道)のお地藏様が祀られておった。

それを見た法印は、

「地藏菩薩様は、自由に地獄に入り、苦しむ人々を助けて下さると言っ。これで不幸にして命を落とした人々の霊が少しでも良い六道の世界に行き、安らかに成仏できる。そして、こちらの世界に戻ってこないように境界を掛けて村の人々を護ってくれるじゃろう。」
村の人々はこの参道を、智蔵坂(ちこんざか)と呼ぶようになった。

江戸の中ごろ、悪魔物(伝染病・飢饉)が流行した時、六地藏は智蔵坂から、東御屋敷に移動された。すると悪魔物は跡形もなく退散し、六地藏は「層崇(あがめ)られた。それからこのいづもの、毎年7月の夏祭り(に)村人は、六地藏の御供養をし、御詠歌を唱え、ところごと団子をふるまうようになったとき。

この六地藏は、三河において岡崎・大濱、形原の3、六地藏の一つです。六地藏菩薩大移動図伝は現在形原公民館に保管されています。

大正の大地震、三河地震で土地が隆起し海は遠くになりました。三河地震では、形原に大きな被害がありました。一本足の六地藏は不思議に無事でした。昭和34年六地藏の塔は現在の形に改装されました。

◆10月号の答え

10月号クイズまちがいさがし
(三尺坊大権現)の当選者
応募総数60通
正解者 57人
当選者敬称略・50音順
西迫町 蟹江裕子
三谷町 神谷眞宣
大塚町 酒井宗久
三谷町 鈴木和代
水竹町 中根てるみ
金平町 西野妙子
宮成町 袴田富治
豊岡町 本郷妃奈子
丸尾 信
形原町 山本一美
神ノ郷町
おめでと〜ございませう。賞品は12月初旬に発送します。

